

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	12人
-------------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	8	0	0	12

前回の改善計画

- 利用開始後は細かい状況をケース記録に残すことで、職員間での情報共有を行っていく。
- 利用開始時には意識的に関わりを持つことで、ご利用者の不安感を受け止めながら関係作りと情報収集を行う。
(前回の改善計画の継続)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ケース記録に細かく情報を残すことで、その日勤務でない職員も情報の共有ができていた。
- コミュニケーションを多くとりご利用者・ご家族が安心できるように努めたことで、関係作りと情報収集が行えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	6	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8	0	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	7	1	0	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご本人・ご家族との会話を大切に、丁寧な声掛けや具体的なサービスの内容を説明することによって安心して頂けるように心掛けた。また、利用開始後は特にコミュニケーションを多く話しやすい環境をつくるように努めた。
- 初回利用前からアセスメント表やミーティングを通して、ご本人・ご家族の要望を確認し職員間で情報の共有を行えた。
- 先に対応した職員から情報収集を行い、文章で表現しにくいその人の人となりを理解するように努めた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご利用者の情報を把握しきれていないところがある。また、ご家族に直接お会いしたことがない方などは他職員からの情報でイメージするしかなく、ご家族が本質的に何を求めているのか把握しきれていない。
- ご本人やご家族のニーズを的確に早くつかめていない。
- 事前情報で確認はしているが、実際は関わり中でわかってくることが多い。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 利用開始後は細かい状況をケース記録、連絡ノートに残すことで、職員間での情報共有を行っていく。
- 利用開始時には意識的に関わりを持つことで、ご利用者の不安感を受け止めながら関係作りと情報収集を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	12人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	1	1	12

前回の改善計画

- ミーティングでのモニタリングの際に情報シートの見直し、更新も一緒に行い、情報の共有、実践に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ミーティング時に情報シートの見直しは行っていたが、ご利用者によっては空欄が多く、情報収集不足が見られた。また、日常の業務が優先になり新たな取り組みなど計画・実施ができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	7	3	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	3	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	4	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	9	0	1	12

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

- 毎月のミーティングで情報シートの見直し、新しい情報の追加を行い、情報の更新・共有に努めた。
- ご利用者との関わりを多く持つことで、新たな一面の発見や、「～したい」等の情報の把握ができた。
- 日々の関わりの中で得た情報はケース記録に残し、ミーティング等で必要な支援を検討し実施した。また、翌月のミーティングで評価、必要な支援の変更を行った。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

- 日々の業務が優先になり、ご利用者の「～したい」ことや新しい取り組みをやりたくても時間が取れず計画が立てにくい。
- 情報シートの見直しを行うが、ご利用者によっては空欄が多く、情報不足、自己実現へ繋がっていない。
- 日々の関わりが単発的で誰に対しても代り映えのない対応になっており、個々の持っている力や気持ちをもう少し汲み取る必要があった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 担当者を中心にミーティングでのモニタリングの際に情報シートの見直し、更新も一緒に行い、情報の共有、実践に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	12人
------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	10	2	0	12

前回の改善計画	●担当者を中心に情報シートを定期的に見直し、日々のケアに活用できる事は取り入れる。
前回の改善計画に対する取組み結果	●情報シートの情報に古いものが多く、更新頻度も低かった。その中でも日々のケアに活かせることは行えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	5	6	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5	7	0	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	8	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	6	5	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●ミーティング時に定期的な情報シートの見直しができている。 ●新しい情報や体調・要望の変化が見られた時は、迅速な情報共有に努め、必要な支援を行えた。 ●ご利用者の生活スタイルや好み、日々の状況に合わせた適切な支援ができた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●情報シートの情報が古いものが多い。また、情報の更新日の日付がないため新しい情報なのか分かりづらい。 ●「以前の暮らし方」を10個以上把握は、ご利用者全員ができていないわけではない。 ●以前の暮らし方や生活環境面を把握しきれない部分がある。 ●声にならない声を引き出すところまではできず、支援に活かされきれていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
●担当者を中心に情報シートを定期的に見直し、日々のケアに活用できる事は取り入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12人
---------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	6	3	12

前回の改善計画

- その方の地域資源の情報を一覧できるよう作成し、職員間で共有できるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 地域資源の一覧が作成できておらず、情報共有ができなかった。実際に地域資源を活用し支援を行っているご利用者もあり、地域資源を理解できているところもあるが全てを把握できてはいない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	10	2	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	3	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	10	2	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	6	2	12

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご本人・ご家族との関わり中で、その人の暮らしの情報を収集し理解に努めている。
- 送迎や訪問時にご家族からの話や悩みを聞き取れるよう努めた。また、近所の方にはしっかりと挨拶を行い、何かあった際に声を掛けて頂けるよう努め、ご家族・介護者・地域との関わりが切れないよう配慮した。
- 地域の運動教室等の紹介、単身・高齢世帯は民生委員と情報の共有を行っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 事業所が直接接していない時間の過ごし方や地域との関わりは、全ての方の情報を把握できているわけではない。
- 地域資源の一覧が作成できておらず、情報共有ができなかった。
- 地域資源は限られたものしか把握できておらず、情報の収集ができていない。
- 職員の大多数が民生委員と関わる機会がない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 職員の立場にあった利用者への地域との関わり、関係性の構築を図る。(地域行事への参加、商業施設への買い物、運営推進会議等の参加、地域サロン等の情報提供の共有)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	12人
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	3	2	12

前回の改善計画	<p>●随時、地域資源の情報収集を行い、必要に応じてご家族・ご利用者に情報提供を行いながら資源の活用に繋げる。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●地域資源の情報収集ができていなかったが、地域の運動教室や配食サービス等の情報を提供し活用に繋げることはできた。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	7	2	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	2	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	7	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	3	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●ご本人・ご家族のニーズやその時の状況に合わせた柔軟な支援が行えた。</p> <p>●受診介助ヘルパー、配食サービス、ネットスーパー等必要な方に地域資源を活用した支援ができた。</p> <p>●ご本人の変化に気づいた時は、その場にいる職員と情報の共有を行い対応にあたった。また、ケース記録やミーティング等を通して全体での情報の共有に努めた。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●状態に応じた「通い」「訪問」「泊まり」の変更等の判断はできていたが、ご利用者の状態が落ちた際の次の段階への具体的な判断ができていなかった。ケアマネージャー任せになっていた。</p> <p>●地域資源の把握できておらず、活用しきれていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●随時、地域資源の情報収集を行い、必要に応じてご家族・ご利用者に情報提供を行いながら資源の活用に繋げる。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	12人
----------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	2	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスの状況をみながら、対策を行い地域の方と交流ができるような計画を立て実施していく。 ●センターを知って頂けるようPRを継続して行い、川崎新聞についても配布方法等(回覧・掲示依頼)工夫する。 (前回の改善計画の継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地域との交流が難しい状況であった。 ●地域との交流ができないため、川崎新聞の発行回数を増やし内容の工夫に努め情報の発信ができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	1	2	7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	2	8	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	3	9	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	3	9	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●センターPRとして川崎新聞を作成し川崎町内に配布を依頼した(年6回配布予定、10月現在は3回配布。)また、今年度より、地域の方が知りたいであろう情報の載せるように工夫した。 ●サービス機関との連携で状態変化の際は情報共有を密に行っている。また、徘徊・所在不明になる恐れのある方や単身高齢者の方は地域包括支援センターと情報共有し連携を図っている。 ●ご家族にセンターでのご利用者の様子や行事での様子を、送迎時等に写真を渡したり直接お伝えすることで、コロナ禍でもご利用者皆様が楽しく過ごしている様子を伝えることができた。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●昨年と同様にコロナ禍のため、地域の活動やイベントに参加できず、地域の方との交流する機会がなかった。また、センター内の行事等に参加して頂くこともできなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスの状況をみながら、対策を行い地域の方と交流ができるような計画を立て実施していく。 ●センターを知って頂けるようPRを継続して行い、川崎新聞についても配布方法等(回覧・掲示依頼)工夫する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

7. 運営	メンバー	12人
-------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	7	0	2	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●今後もアンケートの実施、運営推進会議やご利用者満足度調査からの意見を反映できることから行っていく。 ●地域の方(宿直者、業者の方含む)が来所された際や近隣の方との挨拶等、会話しやすい雰囲気作りを意識し、意見を聞き出せるように関わりを持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者満足度調査などから頂いた意見は職員間で共有し、日々のケアに活かした。 ●地域の方が来所される機会はなかったが、宿直の方や業者の方、近隣の方などと接する機会がある際に、挨拶や会話しやすい雰囲気作りを意識して行うことができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	8	1	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	6	0	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	6	0	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	5	3	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●挨拶、話しやすい雰囲気作りには力を入れた。 ●ご利用者、ご家族からの意見や要望(言葉にならない思いも含めて)に沿える様に関わった。 ●頂いた意見や苦情は即時に話し合いを行い改善に努めた。また、ミーティングで振り返り、更に改善が必要か検討した。 ●見栄えや使い勝手を気にし、改善できるところは改善できた(車の足台、ゴミ箱の変更など)。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍により地域の方から意見を頂き、反映することが難しい状況であった。 ●優先順位の関係上、どうしても後回しにされていることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●今後もアンケートの実施、運営推進会議やご利用者満足度調査からの意見を反映できることから行っていく。 ●地域の方(宿直者、業者の方含む)が来所された際や近隣の方との挨拶等、会話しやすい雰囲気作りを意識し、意見を聞き出せるように関わりを持つ。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年 10月 16日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	12人
-----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	2	0	12

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●事故の分析を行い、日々の職員同士の声掛けやミーティングで振り返り、リスクマネジメントに取り組む。 ●外部研修へは可能な限り、参加できるよう配慮し、研修内容の情報共有ができるよう資料の確認やミーティング等での報告の機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●日々の職員同士の声掛けや、毎月のミーティングでの振り返りを行うことで、職員一人ひとりの意識を高めることができ事故防止に繋がった。 ●コロナ禍のため、職員の大多数が外部研修に参加する機会がなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	1	3	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	2	5	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	8	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	5	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●事故・ヒヤリ発生時はすぐに対応等を検討し、業務へ反映することができた。また、ミーティング時に振り返りを行い、情報の共有と再発の防止に努めた。 ●毎月のミーティングで職場内研修を行い、研修に参加できなかった職員もミーティング議事録や研修資料で確認している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●コロナ禍の影響もあり、職員の大多数が職場外での研修に参加できていない。 ●研修を行っただけで満足し、それが身についているのかを確認できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●事故の分析を行い、日々の職員同士の声掛けやミーティングで振り返り、リスクマネジメントに取り組む。 ●外部研修へは可能な限り、参加できるよう配慮し、研修内容の情報共有ができるよう資料の確認やミーティング等での報告の機会を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年10月16日(14:00～15:00)
------------------	-----	-------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	12人
--------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	8	0	0	12

前回の改善計画	●個人情報の管理やプライバシーの配慮について、今後も研修を実施し日々のケアの振り返りを定期的に行い、職員の意識・共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	●個人情報の管理やプライバシーの配慮についての内部研修を実施し意識の共有ができ、日々のケアの振り返りも行うことができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	12	0	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	1	0	0	12
③	プライバシーが守られている	5	6	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	5	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	4	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●身体拘束・虐待は行われていない。また、身体拘束・虐待に繋がらないか常に職員同士で相談・報告ができている。</p> <p>●ご利用者・ご家族・職員共にそれぞれの人権やプライバシーを尊重するよう研修が行われており、その考え方を共有できている。また、日々のケアを定期的に振り返り、丁寧なケアへの意識を高めていった。</p> <p>●鍵付きの書庫で個人情報は管理し、センターから持ち出すことのないよう取り扱いには十分に注意し、問題なく管理ができている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●職員間で情報を共有する際に他のご利用者に聞こえるところでやっちゃったり、個人のケースが出したままになっていることがあり個人情報保護への配慮に欠けていた。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●個人情報の管理やプライバシーの配慮について、今後も研修を実施し日々のケアの振り返りを定期的に行い、職員の意識・共有に努める。</p>	